

令和6年度 第11回富里市教育委員会定例会議 会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 令和7年2月25日(火)
開会 午後2時
閉会 午後3時09分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 教 育 長 吉 野 光 好
教育長職務代理者 會 田 直 子
委 員 田 口 明
委 員 川 口 泰 弘
委 員 内 田 和 子
- 4 出席職員 教 育 部 長 中 川 幸 雄
教育総務課長 中 澤 一 志
学校教育課長 中 松 睦 浩
学校給食センター所長 太 田 信 之
生涯学習課長 池 内 実
図書館長 吉 林 昌 寿
- 5 事務局職員 教 育 総 務 課 篠 原 和 也
和 田 尚 子

令和7年2月25日

署 名 人

署 名 人

会議録作成人

1 開会宣言

【教育長】 それでは、ただいまから、令和6年度第11回富里市教育委員会定例会議を開会いたします。

本日の会議は、議案2件、協議事項1件、報告事項1件、その他の内容となります。

2 前回会議録の承認

令和6年度第10回定例会議録承認

(署名人：田口委員、学校給食センター所長)

令和6年度第1回臨時会議録承認

(署名人：川口委員、教育部長)

3 教育長報告

【教育長】 次に、教育長報告を行います。

(資料1ページに沿って説明)

4 教育委員報告

【教育長】 次に、教育委員報告に移ります。何かございましたらお願いいたします。特にないようですので、教育委員報告を終わります。

5 議案

【教育長】 次に、議案に移ります。議案第1号、富里市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について、事務局の説明を求めます。

【学校教育課長】

(資料2ページから10ページに沿って説明)

【教育長】 事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。

(ない旨の声あり)

ないようですので、採決します。議案第1号について、原案のとおり可決することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

異議ないものと認め、議案第1号、富里市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり可決することとします。

【教育長】次に、議案第2号、富里市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について、事務局の説明を求めます。

【学校教育課長】

(資料11ページから30ページに沿って説明)

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑がございましたらお願いします。

【田口委員】子育て部分休暇についてQ&Aなどの作成はするのでしょうか。

【学校教育課長】現在のところ子育て部分休暇に特化したQ&Aの作成はしておりませんが、他の休暇等と併せよくある質問については、県教育委員会と連絡、調整を図り、相違ない回答できるよう準備を行ってまいります。

【教育長】そのほかはございますか。ないようですので、採決します。議案第2号について、原案のとおり可決することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

異議ないものと認め、議案第2号、富里市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定については、原案のとおり可決することとします。以上で議案を終わります。

6 協議事項

【教育長】次に、協議事項に移ります。協議事項1、令和7年度とみさと教育プランについて、事務局の説明を求めます。

【教育総務課長】

(資料31ページ、別紙「変更点・追加点」及び別冊「令和7年度とみさと教育プラン(案)」に沿って説明)

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑がございましたらお願いします。

【内田委員】別冊17ページ「■いじめ問題の実態把握と取組」について、令和5年12月時点は118件、令和6年12月時点は217件といじめの報告件数が年々増加していると感じていますが、いじめに対する意識が上がっているためなのか、それとも別の要因があるのか、現状と傾向、今後の対策について教えてください。

【学校教育課長】認知件数が増加している背景としては、教職員の意識向上が大きく影響していると考えております。軽微の冷やかしやかからかいなどについても見逃さないことで、早期対応、早期対策することができ、教育相談等きめ細かな手厚い支援に取り組んでいる結果であり、この認知状況については、生徒指導会議等で共通理解を図っているところです。

【會田委員】別冊15ページ「■体力向上に向けた取組」にありますスポーツ鬼ごっこについて、一年間通して実施してきた実績を教えてください。

【学校教育課長】令和6年度は、小学1年生及び2年生を対象にスポーツ鬼ごっこを導入し、広めてまいりました。審判の資格をとった教育委員会指導主事や市職員などが参加し、指導及びゲームを実施した回数は全9回です。現在、体力テスト、アンケートを集計中です。教職員に対しても夏休み中に小学校から中学校の体育科教諭に対し広く声をかけ、実技を交えた研修を行いました。校長会においても、繰り返しスポーツ鬼ごっこの効果について話し、実施の協力をお願いしているところです。アンケート等の集計が終わりましたら、また後日御報告させていただきます。

【内田委員】別冊8ページ「■個別指導補助員の配置」について、令和5年度から令和6年度は4人増員されましたが、令和7年度についても維持される予定でしょうか。

【学校教育課長】令和7年度も令和6年度同様20名を配置できるよう計画を作成しているところでございます。学校の状況に応じて適切に配置したいと考えております。

【内田委員】別冊2ページ「■学力向上に向けた取組」について、基礎学力向上のため様々な取組を実施していることは承知しており、子どもたちの基礎学力は少しずつ向上していると感じていますが、書く力、記述式の問題に弱いと感じています。無回答を減らすよう力を入れてほしいと思います。

【学校教育課長】記述式問題への無回答の多さについては、問題の意味を読み取る力が弱いことからつながっているのではないかと考えております。今回改正したとみの国検定においては、身近な教科書をしっかり読み込むことについて、細かく「読む速さ」や「正しく読む」などを盛り込み、読み解く力、書く力を育むよう力を入れていくところです。今後も書く力、記述式問題を解く力を多面的に育てていきたいと考えております。

【川口委員】別冊9ページ「■浩養幼稚園・浩養小学校を核とした幼小連携」の末尾に「市内全体においても積極的な幼小連携を進めていく。」とありますが、具体的な取組を教えてください。

【学校教育課長】幼稚園、保育園で実施していたスポーツ鬼ごっこを小学1、2年生で実施したり、入学前に小学校運動会へ参加したりするなど、幼保から継続した活動や小学校での活動をイメージできる機会をつくっております。また、教職員間の連携といたしましては、幼稚園、保育園、小中学校、高校までの教諭による生徒指導会議を実施し、交流及び情報共有を図っております。今後も、このような活動を継続し、小1プロブレムを解消していきたいと考えております。

【會田委員】別冊6ページ「■「ふるさと学習」に関する研修の実施」にあります「富里市ふるさと巡検」については、小学3、4年生の担任教諭を対象にしているのでしょうか。また具体的な内容を教えてください。

【学校教育課長】「富里市ふるさと巡検」については、夏休み中に全教職員に案内をしていますが、特に新任教職員や富里市に新たに赴任した教職員中心に行っております。現在は半日の研修で、旧岩崎家末廣別邸などの市内施設を巡ったり、その歴史について講義を受けたりして富里の歴史を学んでおります。来年度においても担当が日程、内容を調整中です。

【田口委員】別冊22ページ「■小児生活習慣病予防のための取組」について、家庭での食事も重要であると思いますが、保護者に対し、食や健康への関心を高めるため、他課との連携した活動などの現況と今後の取組について教えてください。

【学校教育課長】子どもたちに対しては、学校栄養教諭による食育学習、栄養に関する文書の配布やそれを基に教職員による授業などを行っております。大人向けの食育の場となりますと、家庭教育学級が該

当するかと思います。給食献立に掲載している給食ひとことメモについても子ども向けに記載しておりますが、保護者の方にとっても有益なものと考えております。また、生活習慣病については、7月22日に学校保健担当教職員対象に、健康推進課、子育て支援課協力の下、生活習慣病と発達に特性のある児童生徒への関わり方について講演会を実施しており、家庭教育主事である教頭等に情報連携し家庭教育学級にて同様の講演を実施していくことも可能かと考えております。

【内田委員】別冊34ページ「■子どもが読書に親しむ機会と連携体制の充実」の4行目「生涯にわたり～」の一文について、主語がなくわかりづらいので主語を入れたほうが良いと思います。

【図書館長】再度確認し、主語を入れ、わかりやすい表現に変更します。

【會田委員】別冊26ページ「■学校支援ボランティア活用の推進」について、その仕組みと登録状況、活用状況などを教えてください。

【学校教育課長】学校支援ボランティアについては、各学校が窓口となり、その活動は、読み聞かせ、ミシンの実技補助、除草作業などの環境整備など多岐にわたります。その登録状況については学校ごとになります。怪我をする可能性がある活動も多いため、ボランティアの方については保険加入いただいた上で活動していただいております。

【田口委員】同事業についてですが、外国籍の子どもたちへの日本語支援として係わっているボランティア団体などは学校外でも活動も行ってはいますが、その活動への支援は行ってはいますか。また、学校間で情報交換を行うことで、効果的な取組ができるのでしょうか。

【学校教育課長】この事業については、学校におけるボランティア活動として実施しており、学校外活動については保険加入などの支援は行っておりません。また、学校での窓口は教頭が主に担っており、教頭間で情報交換は行ってはいますが、教育委員会が主導し学校ボランティアについて情報共有することは有効かと思っておりますので、検討してまいります。

【田口委員】別冊17ページ「■教育支援センター「ふれあいセンター」」について、現在図書館の開館日に合わせ、月曜日が休みとなっていますが、各学校区の取組の中で対応できることはないのか教

えてください。また、通学の方法について、何か支援等はないのか、教えてください。

【学校教育課長】 現在、図書館2階に設置されておりますふれあいセンターにおいては、カーペット敷のフロアにおいて自由な活動を、奥の部屋で落ち着いた学習をとメリハリをもって取組を行っております。御指摘のとおりふれあいセンターは、図書館の休館に伴って月曜日は休日となり週4日の活動となりますが、子どもたちが学校に戻るエネルギーを蓄える時間として大変有益な場所となっていると思っております。このふれあいセンターのほかに、別の活動場所を設けることは、決まった場所に継続して通い、リズムをつくっているところにイレギュラーが生じ、溜めている力を断ってしまうことも考えられ、かなり慎重な支援が求められます。今まで学校に通うことができなかつた子どもたちが、ふれあいセンターで元気に、また自分のペースで気持ちを整え勉強に臨んでおり、今の場所、今のリズムを継続し、変更については慎重に取り組んでいきたいと考えております。また、通学については保護者の送迎が基本となり、教育委員会による支援は行っておりません。保護者がふれあいセンターに子どもを送ることで、保護者と指導員との交流が生まれること、通学時の安全面が確保されることと大きな利点があります。特に、不登校などの子どもたちの保護者と接することはなかなか難しいため、保護者と情報共有の機会を持てることは非常に大きな意義があり、家庭と連携した支援につながっております。

7 報告事項

【教育長】 次に、報告事項に移ります。報告事項1、月例報告について、事務局の説明を求めます。教育総務課から順にお願いします。

【教育総務課長】

(資料3 2ページ及び3 4ページに沿って説明)

3 3ページ及び3 4ページについては、令和7年1月16日から2月12日現在において、共催又は後援申請をいただき、承認をおこなった事業の一覧となります。

共催申請については継続申請が1件、後援申請については、継続申請が1件、新規申請が2件でした。

【学校教育課長】

(資料3 5ページに沿って説明)

【学校給食センター所長】

(資料36ページ、37ページ及び別冊「財産の取得について」に沿って説明)

1月から3月は小学6年生及び中学3年生からの要望に基づいたリクエスト献立を提供する日が多いことから残食率が減少することが期待されます。また、前回の会議にて口頭で報告させていただきましたが、令和7年9月からの酒々井町との学校給食センター共同利用に向けた備品購入について、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、令和7年第2回富里市議会定例会に議案提出いたしましたので御報告いたします。市議会の議決をいただいた後は本契約となりますが、実際の納品は、購入備品件数が多数であること、また給食センターの受入れ体制の問題から令和7年7月下旬から8月上旬を予定しています。

【生涯学習課長】

(資料38ページ及び39ページに沿って説明)

2月23日から第42回富里市スイカロードレース大会の参加者募集を始めており、2月25日9時現在、全体で5,138人の方が申込みいただいております、募集人数6,300人に対し81.5%の現状です。

【図書館長】

(資料40ページから43ページに沿って説明)

現在、2月18日から今月末まで、図書館のシステム入替えのため臨時休館させていただいております。また企画展示として、富里高校の教員の方々のおすすめの本コーナーを設置しております。こちらは富里高校図書委員が教員へ書籍の推薦を依頼し、まとめたものの中から、当館が所蔵している本を展示したものです。

【教育長】 事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたら、お願いします。

【會田委員】 給食センターにおける「財産の取得について」ですが、この購入備品のなかで、富里市の資産になるものはありますか。

【学校給食センター所長】 購入備品一覧の1から3の大型の設備については、富里市の財産となり、かかる費用の半分については富里市の負担となる取り決めになっております。なお、この契約5,69

8万円のうち、酒々井町で負担いただく額は5,200万円となります。

【田口委員】図書館システムの入替えについて、読書通帳システムが導入されることになるかと思いますが、利用者の居住地の状況も確認できるようになるのでしょうか。また、読み聞かせやおはなし会などのイベント参加者について、リピーターが多いのか、地域として広がっているのか、把握することができますか。

【図書館長】読書通帳システムについては、利用者が過去に読んだ本の記録を残せるものとなり、図書館利用カード登録者情報に基づいて、地域の統計をとることはシステム上可能かもしれませんが、主体的に利用者の地域管理を行うものではありません。読み聞かせの地域的な広がりについては、図書館ボランティアが出向くものもございしますが、浩養小学校を会場としておりますので、限定した地域での活動となっていると思われま。また、参加者の広がりについては、対象年齢を限っているものも多く、一年間でみるとリピーターもいるかと思いますが、成長に合わせ、参加者は入れ替わっていくものと考えております。

【教育長】そのほかにございますか。ないようですので、以上で報告事項を終わります。

8 その他

【教育長】次に、その他に移ります。何かございましたらお願いします。

【生涯学習課長】令和6年度芸術鑑賞事業について実績報告をさせていただきます。令和6年度は4回の展示会を行い、総来場者は、11,397名となり、大変多くの方にとみらいテラスに来場いただき、作品を楽しんでいただきました。今後も、市広報、外部広報誌、チラシの配布などメディアを十分に活用し、集客に努めたいと考えております。

【教育長】事務局の報告について、質疑などがございましたら、お願いいたします。特にないようですので、その他を終わりにします。

9 閉会宣言

【教育長】以上で、本日の日程は全部終了しました。令和6年度第11回富里市教育委員会定例会議を閉会します。御協力ありがとうございました。